

菩提寺まちづくり協議会 通常総会議事録

日時 令和3年4月25日(日)13時30分～15時30分

場所 湖南省菩提寺まちづくりセンター 多目的ホール

1. 開会の辞 司会 栗津副会長
2. 会長挨拶 川上会長
3. 市長祝辞紹介 生田市長からの祝辞を栗津副会長が代読
4. 総会成立宣言 栗津副会長

代議員数 42名中 総会代議員出席者 34名 委任状提出者 6名

菩提寺まちづくり協議会会則第22条1項に基づき、令和3年度菩提寺まちづくり協議会通常総会が成立したことを宣言致しました。

5. 議長・書記選出 議長 真野氏(菩提寺) 書記 小野氏(近江台)
6. 議案

第1号議案 令和2年度事業報告・会計報告

第1号議案1 菩提寺まちづくり協議会会議及び活動報告 川上会長

- 通常総会 令和2年4月19日(日) 書面決議にて開催
- 合同役員会 R2. 4/8 5/13 6/10 7/8 8/12 9/9 10/14 11/11 12/9
R3. 1/13 2/10 3/10
- 広報誌 まち協だより 年2回発行(9月、1月)
- 他の主な活動 しいたけ販売、夏休み夜間巡回、認知症高齢者の発見・保護勉強会、
すくすく食堂(子ども食堂)開設、菩提寺まちづくりフェスタ 2020 開催(展示・ハリキリンピックのみ)、
竹林整備、すくすく広場開催、第二層生活支援体制整備事業展開、
指定管理 菩提寺まちセン・コミセン・運動広場の運営管理
- 地域まちづくり協議会会長会議 年8回開催
地域運営組織のあり方検討 / 第二層生活支援体制について検討
- 第二層生活支援整備対象事業
地域支えあい推進員連絡会議 12回
支えあい推進会議(すくすく会議) 令和3年1月～ 2回開催
- 菩提寺地区防災連絡会 令和3年2月～ 2回開催

第1号議案2 福祉・安全委員会事業報告・会計報告 浅井(長)委員長

事業目的:安全な地域づくりの推進および子育て支援の充実

実施期間:令和2年4月1日～令和3年3月31日

事業計画・予算計画

- | | |
|------------------------|-----------|
| ① 大規模災害に備えての地域支えあい体制構築 | 50,000 円 |
| ② 独り歩き高齢者の発見保護・訓練実施 | 60,000 円 |
| ③ 地域特性に合わせた生活支援活動への参画 | 30,000 円 |
| ④ 子ども食堂の継続開催 | 500,000 円 |

予算合計 640,000 円

事業実績・会計報告

- | | |
|---|-------|
| ① 大規模災害に備えての地域支えあい体制構築 | 810 円 |
| ・無線機による各区・まちセン間の情報交換手段の確保⇒10/4 防災訓練時、無線機の交信実施 | |
| ・各区ふるさと防災チームとの情報交換会開催(学び合う)⇒防災訓練時の各区の訓練計画集約 | |

・避難所設置・運営マニュアルの作成⇒菩提寺地区防災連絡会発足(基盤づくり)	
② 独り歩き高齢者の発見保護・訓練実施	57,982 円
・高齢者の人権をテーマにした啓発研修会の開催⇒9/6 第1回勉強会兼人権懇談会	
・独り歩き高齢者発見・保護訓練の事前勉強会⇒10/10 第2回勉強会	
・第6回独り歩き高齢者発見・保護訓練実施⇒11/22 訓練後、各区で振返りを実施	
③ 地域特性に合わせた生活支援活動への参画	1,906 円
・地域支えあい推進会議の発足⇒協議体発足、活動テーマの絞込み実施	
・地域の課題集約、資源把握の支援⇒資源把握・独居高齢者アンケート実施	
④ 子ども食堂の継続開催	463,132 円
・食事に加えて”遊びと学ぶ”の場の提供⇒年間8回の開催、参加者累計 570 名	
・継続運営の要となる財源の探索⇒湖南市地域活性化推進事業交付金	
・参加者アンケート実施⇒魅力と課題を抽出(アンケートは実施できず)	
支出合計	523,830 円
予算残高	116,170 円

事業収入

① 地域活性化推進事業交付金	200,000 円
② 絆づくり交付金	40,000 円
③ その他の寄付・交付金	40,000 円
④ 子ども食堂	92,000 円
収入合計	365,000 円
○ 菩提寺地区防災連絡会を発足(2/13)、2回の会議を開催、防災に関する課題を7区で協議し、取組みを進める体制がスタートしました。	
○ 今年度の独り歩き高齢者発見・保護訓練は規模を縮小して実施(7区全体で80名が参加)。民生委員の方々、関係組織の協力を得て、継続実施が出来ました。	
○ 菩提寺「すすく食堂」は7月から再開し、年間8回開催しました。累計の参加者は減りましたが1回当たり平均70名の参加者がありました。再開当初は食事だけの提供でしたが、子ども達から”遊びと学ぶ”の再開を求める声が多く出され、クリスマスカード製作、鬼滅の刃の折紙製作、紙粘土でのお雛様製作など机に座りながらできる内容を実施しました。	

第1号議案3 第二層生活支援体制整備事業報告・会計報告 黒柳地域支え合い推進員

事業目的:地域で安心して暮らし続けられるまちづくりのために、地域の住民を中心とした多様な主体で、地域における助けあい活動を広げていく。

2年目となる令和2年度は初年度出来なかった協議体を発足させる。

実施期間:令和2年4月1日～令和3年3月31日

事業計画・予算計画

- ① 支えあい協議体の形成
- ② 社会資源の把握
- ③ 担い手養成
- ④ まち協が一つの出場所となる
- ⑤ 共通項目

予算合計 0 円

事業実績・会計報告

① 支えあい協議体の形成	22,472 円
・地域支えあい推進員の育成⇒推進員養成講座・県主催の講習受講	0 円
・多様な主体として地域に呼びかけ協議体の基を形成⇒今年度は2回の開催	4,154 円
・地域への周知⇒年度初めに推進員のビラ各戸配布年3回の「ささえあい新聞」発行	18,318 円

② 社会資源の把握	0 円
・区・自治会にある社会資源調査 ⇒7 区の活動を、自治会活動、サークル活動などからまとめた表を完成	0 円
・地域福祉資源の広報⇒高齢者の出場所の一覧を作成計画するも未完成	0 円
③ 担い手養成	197,989 円
・地域サポーターの発足⇒ひとり歩き高齢者発見保護訓練後のアンケートから認知症の講座の開催に至り、サポーターとして登録可と回答したメンバーが半数を超えた	30,960 円
・支えあい活動の実践⇒高齢者と中学生・地域住民がつながる取り組み。まちセンでの相談受付(延べ件数 36)	167,029 円
④ まち協が一つの出場所となる	33,161 円
・高齢者の健康保持の場の提供⇒血圧計・握力計の設置済み/フレイル予防講座 2 回開催 33,161 円	
・高齢者向けのロビーカフェなど定期的な開催⇒構想の段階で、次年度に向けて職員配置もされ、実施できる予定	0 円
⑤ 共通項目	118,127 円
・事業実施における関連経費(通信費・図書費等)をまとめる。	
支出合計 371,749 円	
予算残高 28,251 円	

事業収入

① 生活支援体制整備事業受託金	371,749 円
収入合計 371,749 円	

第1号議案 4 文化芸術委員会事業報告・会計報告 田中委員長

事業目的:自然と歴史文化を生かしたまちづくり

実施期間:令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日

事業計画・予算計画

① 歴史文化資料室の維持管理及び新企画	160,000 円
② 菩提寺山の散策路の整備・維持管理	80,000 円
③ まちセンのロビーを利用した展示会の開催	60,000 円
④ 菩提寺の歴史を子どもたちに伝承する	20,000 円
予算合計 290,000 円	

事業実績・会計報告

① 歴史文化資料室の維持管理及び新企画	152,710 円
・フェスタに合わせて企画展を開催する。(拓本展)⇒企画展の準備と開催 10 月～11 月	125,710 円
・歴史講座の開催 年3回開催(6 月、3 月は中止)⇒9 月 12 日 1 回のみの実施となった	20,000 円
・博物館協議会への参加⇒今年度の総会は書面決議となった	7,000 円
② 菩提寺山の散策路の整備・維持管理	53,384 円
・歴史の小径の整備作業⇒年10回実施	24,000 円
・散策路の草刈り、散策路の補修⇒年5回実施(不定期)	29,384 円
③ まちセンのロビーを利用した展示会の開催	26,400 円
・小学生の歴史パネルの展示 菩小、北小⇒新型コロナの影響で実施出来ず。	17,600 円
・年始書初め展⇒1月	24,000 円
④ 菩提寺の歴史を子どもたちに伝承する	42,822 円
・土曜日事業を通じてワークショップを開催⇒新型コロナで実施出来ず。	2,200 円
・子どもでも解る菩提寺の史跡等の紹介⇒DVD の作成3枚完成。次年度も継続予定。	40,622 円

支出合計 275,316 円

予算残高 14,684 円

事業収入

① その他の収入(本販売) 4,000 円
収入合計 4,000 円

- 今年度は歴史文化資料室が新聞で紹介される事があり知名度があがったと思う。びわ湖放送でも3回放映された。
- ロビー展示を企画したが、予想していなかった展示も有り、今後のロビー展示の方向性が見えてきた。
- 菩提寺山の整備作業を進めるため、地権者の方々との理解を得るための準備を進めてきた。R3年3月に菩提寺山入口に注意書き看板の設置が終わり、覚書の取り交わしが完了した。今後3年毎に見直しをしていく。
- 菩提寺の史跡・寺社等の紹介ビデオの作成。3枚作成完了した。次年度も引き続き作成していく。

第1号議案5 地域活性化委員会事業報告・会計報告 浅井基義委員長

事業目的:地域にコミュニティビジネスを起業

実施期間:令和2年4月1日～令和3年3月31日

事業計画・予算計画

① 地産地消の推進 48,000 円
② 自然を大切にし、触れ合うまちづくり 420,000 円
予算合計 468,000 円

事業実績・会計報告

① 地産地消の推進 72,356 円

・シイタケの育成と販売⇒3月に植菌 69,793 円

・ひらたけ、なめこの原木作成と販売⇒3月に植菌、9月に販売

・タケノコの販売⇒新型コロナウイルスによるセンター閉館の為販売できず 0 円

・カブト虫の育成と販売⇒天候不順により各区夏祭り中止により販売数減少 2,563 円

② 自然を大切にし、触れ合うまちづくり 384,745 円

・施設の整備と充実⇒年間を通して 88,420 円

・竹林全体の整備⇒年間を通して 94,528 円

・粉砕機の活用⇒防音工事が必要となり、今期は1日の稼働 65,120 円

・竹林北山台側の草刈⇒7月21日、10月22日菩提寺きずな会さんと共同で草刈りの実施 93,127 円

・竹材の加工品の作成⇒土曜日事業に協力、12月門松づくり、2月竹馬作り中止 33,606 円

・地域のボランティアの皆様、甲西北中学コミュニティスクールの地域参加へ⇒県立大と、甲西北中、まち協と共同で環境学習の開催は、新型コロナウイルスの影響で中止 0 円

・県立大学との協力関係の維持⇒学生との反省会 9,944 円

支出合計 457,101 円

予算残高 10,899 円

事業収入

① 事業収入 152,100 円
収入合計 152,100 円

- 今期は新年度早々より、新型コロナウイルスの影響により活動が制限される中、感染に注意をしながら、下記活動を行いました。
- 竹林の竹育成の為、各自治会参加での筍掘りについて、令和2年度は1年間休止した事により新しい竹の育成が出来た。
- 竹の育成を行いながら、新しく伸びた竹は、間引きを行い、筍をセンターでの販売の予定であったが、新型コロナウイルスの影響でセンターが閉館、販売が出来なかった

- 平成 31 年度の甲西北中と、県立大学の環境学習(コミュニティースクール)のまとめを、7 月 23 日～夏休み期間中ロビーに展示を行った。
- 新型コロナウイルスの影響で、滋賀県立大の学生も活動が制限されている中、整備作業を 10 月～12 月に実施。バンブーハウス 1 号機の解体、2 号機の補修、スクリーン広場、ブランコの改修を行ったが、ブランコは、破損の為現在撤去、蛇のオブジェ、ハンモックを新設。
- 土曜日事業では、12 月にミニ門松作り、参加者の皆様には好評。2 月予定していた竹馬作りは、新型コロナウイルスにより中止。
- 3 月(4 日間に渡り)椎茸、平茸、なめこの植菌作業を委員会のメンバーで実施。
- 近隣の住民の皆様配慮して、粉碎機稼働時の騒音を下げる為の、工事中。屋根を付けると建築確認申請が必要となる為、屋根の防音シートを巻き取れる構造にして、設置予定。
- 資材は 3 月に購入済。4 月～5 月にかけて委員会のメンバーで工事予定。

第1号議案 6 子ども育成委員会事業報告・会計報告 柴田委員長代行

事業目的:「地域の子どもは地域で守り育てる」をスローガンに子どもたちの健全育成を図る

実施期間:令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日

事業計画・予算計画

① 地域の大人と子ども達との秩序あるつながりを創る	50,000 円
② 子ども達と保護者が、地域と世代間交流する場を創る	360,000 円
③ 事業目的達成の為、市民会議と連携する	0 円
予算合計	410,000 円

事業実績・会計報告

① 地域の大人と子ども達との秩序あるつながりを創る	55,174 円
・夏休み夜間巡回(両小学校区内)⇒夜間巡回:9回 動員数:18 名	
・愛のひと声あいさつ運動(両小学校校門付近)⇒あいさつ運動:9 回 動員数:54 名	
② 子ども達と保護者が、地域と世代間交流する場を創る	377,288 円
・土曜日事業支援(両小学校児童対象)⇒中止	62,505 円
・ハリキリンピック(未就学児から小学生対象)⇒参加人数:133 名	197,206 円
・すくすく広場(未就学児対象)⇒参加人数:59 名	117,577 円
③ 事業目的達成の為、青少年育成市民会議と連携する。	0 円
・市民会議理事会及び研修会の参加⇒4/10、1/22 理事会参加	
・社会を明るくする推進大会の参加⇒中止	
・市及び県の青少年育成大会の参加⇒中止	

 支出合計 432,462 円

 予算残高 -22,462 円

事業収入

① 絆づくり交付金事業収入	60,000 円
② その他の寄付・交付金	208,597 円
収入合計	268,597 円

- 夏休みの土曜日事業支援で予定していた『ポンポン船作り』はコロナ禍の影響を受けて中止を余儀なくされた。
- 材料は事前に購入していた為、ハリキリンピックに流用した。
- ハリキリンピックについては3密回避が可能と判断され、湖南市の『みんなの夏まつり』と合同開催の形で開催する事が出来た。
- すくすく広場も上記と同様にコロナ禍の影響を受けていたが、イベント内容や開催方法を工夫し、県の感染予防対策に沿って開催する事ができた。

第1号議案7 親善事業報告・会計報告 栗津副会長

事業目的: 菩提寺地域7区の親善が図れる事業の実施と、今後の担い手発掘に向けての準備作業

実施期間: 令和2年4月1日～令和3年3月31日

事業・予算計画

- | | |
|-------------------------|----------|
| ① グランドゴルフ大会の開催 | 80,000 円 |
| ② 令和3年度開催予定の体育関連事業計画の立案 | 5,000 円 |
| 予算合計 | 85,000 円 |

事業実績・会計報告

- | | |
|------------------------------|----------|
| ① グランドゴルフ大会の開催 | 0 円 |
| ・ 打ち合わせ会⇒感染症予防の観点から中止を決定 | |
| ・ グランドゴルフ大会⇒中止 | |
| ② 令和3年度開催予定の体育関連事業計画の立案 | 0 円 |
| ・ 体育関連事業計画会議⇒感染症予防の観点から中止を決定 | |
| ・ 体育関連事業計画会議⇒感染症予防の観点から中止を決定 | |
| 支出合計 | 0 円 |
| 予算残高 | 85,000 円 |

事業収入

- | | |
|--------|-----|
| ② 事業収入 | |
| 収入合計 | 0 円 |

○ 大会開催について GG 協会と相談のうえ感染症予防を考慮し中止の判断をした。

○ 今後のまち協を担う若手の取り込みを目論んでの体育関連事業の計画および立案であったが令和2年度においての立ち上げは中止の判断をした。

第1号議案8 土曜日事業支援 永田リーダー

事業目的: 地域ボランティアの協力を得て小学生の育成を図る

実施期間: 令和2年4月1日～令和3年3月31日

事業計画・予算計画

- | | |
|---|-----------|
| ① 土曜日事業企画会議 | |
| ② 年間10回の土曜日事業の実施 (1～10回の傷害保険を参加者全員に掛ける) | |
| 予算合計 | 120,000 円 |

事業実績・会計報告

年間10回の土曜日事業の実施

- | | | |
|----|-----------------------------|----------|
| 1回 | 6月20日(土) 魚つかみ名前調べ⇒コロナ中止 | |
| 2回 | 6月20日(土) ホタル観賞&環境学習⇒コロナ中止 | |
| 3回 | 7月夏休みわくわく教室 宿題・カキ氷 北小⇒コロナ中止 | |
| 3回 | 7月夏休みわくわく教室 宿題 菩小⇒コロナ中止 | |
| 4回 | 8月夏休みわくわく教室 宿題 北小⇒コロナ中止 | |
| 4回 | 8月夏休みわくわく教室 宿題・カキ氷 菩小⇒コロナ中止 | |
| 5回 | 8月夏休みわくわく絵画教室 北小⇒47名参加 | 1,316 円 |
| 5回 | 8月夏休みわくわく絵画教室 まちセン⇒コロナ中止 | 1,008 円 |
| 6回 | 8月19日(水) 歴史検定&子ども食堂⇒コロナ中止 | 560 円 |
| 7回 | 8月29日(土) ポンポン船⇒コロナ中止 | 952 円 |
| 8回 | 門松作り&子ども食堂⇒56名参加 | 33,606 円 |
| 9回 | 年末書道教室作品まちセン 展示 北小⇒9名参加 | 5,016 円 |
| 9回 | 年末書道教室作品まちセン 展示 菩小⇒13名参加 | |

10回 竹馬・タコ・作り&子ども食堂⇒コロナ中止

合計人数 125名

行事レクリエーション保険 5回分傷害保険料ボランティア含む

支出合計 42,458円

予算残高 77,542円

○ 令和2年度は新型コロナウイルス感染症に始まりコロナの終息が見られない一年間で残念でした。

受託事業会計報告 木ノ下センター長 (別紙総会資料参照 11P)

令和2年度 指定管理事業決算書

菩提寺まちづくりセンター、菩提寺コミュニティセンター、菩提寺多目的運動広場の管理を市から受託。

今年度より、報告方式を変更して、次年度以降の収入・支払であっても、今年度の活動のものであれば、今年度分として報告します。未収入額と未払額がそれに当たります。

収入予算額において、374,867円がコロナによる影響により、減額補正されています。

決算金額

予算 21,911,724円 実績 21,837,039円 予算対比 100.3% 差額 -74,685円

収入の部(繰越金を除く)

予算 16,933,833円 実績 16,859,148円 予算対比 100.4% 差額 -74,685円

支出の部(繰出金を除く)

予算 16,933,833円 実績 16,677,278円 予算対比 101.5% 差額 -256,555円 収支差額 181,870円

○ 報告のみ

第2号議案1~2 令和2年度 まちづくり協議会 決算報告 中村会計 (別紙総会資料参照 12P~15P)

修正箇所: P12 決算書収入の部、比較増減合計-2,637,804円を-1,318,902円に変更します。

P14 補足説明の1. 繰入金について内、繰入金 R3 で未確定額 2,657,211円を 1,457,511円に変更します。

収入の部

予算 11,585,976円 実績 10,267,074円 差額 -1,318,902円

主な内訳 交付金等 4,569,597円 自己資金 1,995,227円 繰入金 3,702,250円

補足説明

- ・当初予算より、1,318,902円減ったのは、市からの交付金の減額と、指定管理からの繰入金予測が税金の支払により減額されたため。
- ・令和2年度より、指定管理会計の余剰金をまち協会の収入に計上することになり、平成31年度の繰入金3,702,250円を入れることで、前年度より2,852,870円の増加となった。
- ・令和2年度からの繰入金は、1,457,511円が見込まれるが、不確定要素が多いため、5月以降に繰り入れることとする。

支出の部(繰越金を除く)

予算 11,585,976円 実績 9,129,803円 差額 -1,137,271円 実行率 78.8%

補足説明

- ・繰越金 1,137,271円は、支出決算額の20%以内であるため、今年度の調整金は発生しない。

第2号議案3 令和2年度会計監査報告 鵜飼監事 (別紙総会資料参照 16P)

令和2年度菩提寺まちづくり協議会の事業及び収支決算について、出納簿をはじめ関係諸帳簿ならびに証拠書類等を対照調査した結果、その執行に対し適正に事務処理されているので正当であることを認める。

(質問)

遊歩道の整備に感謝します。

第 6 回合同役員会で、安全のため、今後担当委員が変わった時のことを考えて、歴史の小径の整備マニュアルを作成すると記されていたが、できたのか？

(回答)

現時点ではまだできていない。

(質問)

いつ頃までに出来る予定か？

(回答)

今年度中にはしっかりしたものを作成するつもりでいます。

(質問)

同議事録の中で、整備チームを結成して、整備責任をまち協で負えないか、今後まち協で検討するとあるが、進捗状況を教えて欲しい。

(回答)

今年度は、遊歩道では、回数を 1-2 回に集中して、人員を募集して、計画的に実施して行きたいと考えています。歴史の小径では、定期的に年間 10 回整備していくつもりです。ただ、コロナの影響があるので、その状況を見ながらになると思います。

第 1 号から第 2 号議案まで挙手にて全員賛成で承認されました。

第 3 号議案 菩提寺まちづくり協議会会則変更 川上会長

第5条 2 項

【変更前】 本会は第2条の目的を達成するため、「総会」、「合同役員会」、「運営委員会」を置く。また、必要に応じて、八役会議(会長・副会長・事務局長・会計・各運営委員長)を開き、合同役員会にて審議する議案についての素案を作成する。”

【変更後】 本会は第2条の目的を達成するため、「総会」、「合同役員会」、「運営委員会」を置く。

【変更理由】 後の条項にて八役会議について定義する

第8条

【変更前】 運営委員長は活動にふさわしいと判断した時、新規会員を推薦し合同役員会の承認を得た上で運営委員に加える事が出来る

【変更後】 運営委員長は活動にふさわしいと判断した時、運営委員に加える事が出来る

【変更理由】 現状との乖離

第 12 条 3 項

【変更前】 (追加)

【変更後】 その他、やむを得ない理由がある時には、本人の申請により退任することができる。

【変更理由】 退任事由の追加

第 21 条 3 項

【変更前】 (追加)

【変更後】 賛否同数の場合のみ、議長は議決権を行使できるものとする。

【変更理由】 記述が無かったため追加

第 28 条

【変更前】 (新設)

【変更後】 八役会議は会長、副会長、会計、事務局長、運営委員会委員長をもって構成する。

- 【変更理由】 八役会議の構成員定義
第 29 条
- 【変更前】 (新設)
【変更後】 八役会議は会長が招集する。
第 29 条 2 項
- 【変更前】 (新設)
【変更後】 八役会議は毎月 1 回開催する。
但し、会長が必要と認めるときは臨時に八役会議を開催する事ができる。
【変更理由】 八役会議の開催
第 30 条
- 【変更前】 (新設)
【変更後】 八役会議は本会の経営に関する重要事項について審議する。
第 30 条 2 項
- 【変更前】 (新設)
【変更後】 総会で議決された事項の執行上の問題点を審議する。
第 30 条 3 項
- 【変更前】 (新設)
【変更後】 合同役員会議に上程する議案を審議決定する。
第 30 条 4 項
- 【変更前】 (新設)
【変更後】 予算内の物品の支出承認を行う。
第 30 条 5 項
- 【変更前】 (新設)
【変更後】 指定管理業務の経営上の執行状況の管理。
第 30 条 6 項
- 【変更前】 (新設)
【変更後】 その他、本会の重要事項に関する事。
【変更理由】 八役会議の目的
第 31 条
- 【変更前】 (新設)
【変更後】 八役会議は構成員の過半数をもって成立する。
第 31 条 2 項
- 【変更前】 (新設)
【変更後】 八役会議の議決は出席した構成員の過半数をもって決し、賛否同数のときは会長の決するところによる。
【変更理由】 会議成立条件と議決条件
第 30 条
- 【変更前】 各運営委員長は所属する運営委員会の運営ならびに執行に関し必要事項は速やかに合同役員会に報告し承認を得なければならない。
【変更後】 各運営委員長は所属する運営委員会の運営ならびに執行に関し必要事項は速やかに八役会議または合同役員会に報告し承認を得なければならない。
【変更理由】 八役会議への報告・承認の追加

第34条

【変更前】 寄付金の受け入れは合同役員会の承認を得なければならない。

【変更後】 (削除)

【変更理由】 現状との乖離

第35条5項

【変更前】 (追加)

【変更後】 1品目3万円以上の出金に関しては八役会議での支出承認を必要とする。

【変更理由】 支出の厳格化

第35条7項

【変更前】 合同役員会及び運営委員会参加者に弔事があった場合は菩提寺まちづくり協議会より供花を贈る。

【変更後】 合同役員会及び運営委員会参加者に弔事があった場合は菩提寺まちづくり協議会より供花を贈る。
弔事の対象範囲は、合同役員会議参加者及び各委員会メンバーとし、現メンバー及び過去1年間のメンバーとする。

【変更理由】 対象範囲の明確化

その他

【変更前】 第28条～39条

【変更後】 第32条～43条

【変更理由】 28～31条の追加による条番号繰り上げ

第3号議案は挙手にて全員賛成で承認されました。

第4号議案 役職変更 廣嶋役員推薦委員会委員長

役職	氏名	所属区
会長	浅井 長美 (新任)	北山台
副会長	川上 昭 (変更)	みどりの村

任期: 令和2年度総会から、令和4年度総会まで (役職残任期間)

変更理由: 令和3年度から、まちづくり協議会会長に一定の権限を与えることが決定され、まちづくり協議会会長と区長の兼任が認められないルールに変わったため、川上現会長は副会長に就任していただき、浅井福祉安全委員長の新会長就任を提案する。

第4号議案は挙手にて全員賛成で承認されました。

承認後、新会長の挨拶。

第5号議案 令和3年度 事業計画・予算計画

第5号議案1 福祉・安全委員会 浅井 長美委員長

事業目的: 安全な地域づくりの推進および子育て支援の充実

① 大規模災害に備えての地域支えあい体制構築

50,000 円

- ・ 災害時の市と区の情報の流れ整理(まち協の役割明確化)
- ・ 災害対応時の手順・ルールの共有化
- ・ 避難所設置・運営マニュアルの作成

② 独り歩き高齢者の発見保護・訓練実施	60,000 円
・ 高齢者の人権をテーマにした啓発研修会開催	
・ 独り歩き高齢者の発見・保護訓練の事前勉強会	
・ 第7回独り歩き高齢者の発見・保護訓練	
③ 地域住民が手軽に集える場の提供(新規活動)	262,800 円
・ ①まち協カフェの開設	
・ ※詳細は別紙参照(総会資料 21P)	
④ 子ども食堂の継続開催	550,000 円
・ 食事に加えて”遊びと学ぶ”場の提供	
・ 継続運営の要となる財源の探索	
・ 参加者アンケート実施⇒魅力と課題を抽出	
予算合計	922,800 円

事業収入

① 湖南省地域活性化推進事業交付金	500,000 円
② 絆づくり交付金	40,000 円
③ 安心応援ハウス補助金	100,000 円
④ その他の寄付・交付金	40,000 円
⑤ 事業収入(子ども食堂/まち協カフェ)	888,600 円
収入合計	1,568,600 円

第5号議案2 『第二層生活支援体制整備事業(地域支えあい)』事業 黒柳地域支え合い推進員

事業目的:地域で安心して暮らし続けられるまちづくりのために、地域の住民を中心とした多様な主体で、地域における支えあい活動を広げていく。

3年目となる令和3年度は、昨年度に発足した協議体により、地域づくりの合意を得ての活動を進めていく。

① すくすく会議(協議体)で活動方向性をまとめて実践	30,000 円
・ 会議への情報提供	
・ 地域支えあい推進員の研修に参加	
・ 地域への周知	
② 社会資源の把握	60,000 円
・ 地域にある社会資源調査	
・ 地域の社会資源の広報	
③ つながり作り・担い手養成	60,000 円
・ 地域サポーターの発足	
・ 地域の活動支援・ネットワーク作り	
④ まち協(まちセン)が一つの出場所となる	100,000 円
・ 高齢者の健康保持の場の提供	
・ カフェ構想とのコラボ	
予算合計	250,000 円

事業収入

① 第二層生活支援体制整備事業受託金	200,000 円
② まち協事業費	50,000 円
収入合計	250,000 円

第5号議案3 文化芸術委員会 田中委員長

事業目的:自然と歴史文化を生かしたまちづくり

① 歴史文化資料室の維持管理及び新企画	140,000 円
・フェスタに合わせて興味を持てる展示を行う。	
・歴史講座を開催する。年3回開催	
・博物館協議会への参加	
② 菩提寺山の散策路の整備、維持管理	70,000 円
・菩提寺山の散策路の補修 清掃	
・歴史の小径の散策路の補修	
③ まちセンを利用した展示会、発表会などの計画と実施	40,000 円
・ロビー展示	
・発表会を開催するための準備	
④ 菩提寺の歴史を子どもたちに伝承する。	50,000 円
・土曜日事業の支援 歴史ワークショップ等の開催	
・子どもたち向けの歴史資料の作成(冊子、DVD など)	
予算合計	300,000 円

第5号議案4 地域活性化委員会 浅井基義地域活性化委員長

事業目的: 地域に、うるおいのあるまちをつくろう

① 地産地消の推進	48,000 円
・シイタケの育成と販売	
・ひらたけの原木作成と販売	
・タケノコの販売	
・カブト虫の育成と販売	
② 自然を大切にし、触れ合うまちづくり	420,000 円
・竹材の加工品の作成	
・各自治会さんによる笹堀の実施	
・施設の整備と充実	
・竹林全体の整備	
・粉碎機のメンテナンス費用	
・竹林北山台側の草刈	
・滋賀県立大学との協力関係の維持	
・地域のボランティアの皆様、甲西北中学コミュニティスクールの地域参加への協力	
予算合計	468,000 円

事業収入

① 事業収入	100,000 円
収入合計	100,000 円

第5号議案5 子ども育成委員会 柴田子ども育成委員長

事業目的: 「地域の子どもは地域で守り育てる」をスローガンに、子ども達の健全育成を図る。

① 地域の大人と子ども達との秩序あるつながりを創る	50,000 円
・夏休み夜間巡回(両小学校区内)	
・愛のひと声あいさつ運動(両小学校校門付近)	
② 子ども達と保護者が、地域と世代間交流する場を創る	360,000 円
・土曜日事業支援(両小学校児童対象)	
・ハリキリンピック(未就学児から小学生対象)	
・すくすく広場(未就学児対象)	

- ③ 事業目的達成の為、青少年育成市民会議と連携する 0 円
 - ・市民会議理事会及び研修会の参加
 - ・社会を明るくする推進大会の参加
 - ・市及び県の青少年育成大会の参加

予算合計 410,000 円

事業収入

- ① 絆づくり交付金 60,000 円
 - ② その他の寄付・交付金 200,000 円
- 収入合計 260,000 円

第 5 号議案 6 まちづくりフェスタ PJ 川上副会長

修正箇所: 予算計画の経費・収入共、下記の数字に修正します。

事業目的: 菩提寺学区住民が主体となり一堂に会する親善事業の実施

- ① まちづくりフェスタ準備委員会の開催
 - ・フェスタ準備委員会の開催
- ② まちづくりフェスタ実行委員会の開催
 - ・フェスタ実行委員会の開催
- ③ まちづくりフェスタ事前準備とフェスタの開催 (10 月 24 日) 250,000 円
 - ・事前準備
 - ・まちづくりフェスタ 2020 の開催

予算合計 250,000 円

事業収入

- ① 模擬店売上 50,000 円
- 収入合計 50,000 円

第 5 号議案 7 親善事業 PJ 栗津副会長

事業目的: 菩提寺地域7区の親善が図れる事業の実施と、今後の担い手発掘に向けての準備作業

- ① グラウンドゴルフ大会の開催 80,000 円
 - ・グラウンドゴルフ大会準備会議
 - ・グラウンドゴルフ大会
- ② 令和 3 年度開催予定の体育関連事業計画の立案 5,000 円
 - ・体育関連事業計画会議
 - ・体育関連事業立案会議

予算合計 85,000 円

第 5 号議案 8 土曜日事業支援事業 PJ 永田リーダー(別紙総会資料参照 22P)

事業目的: 事業の企画と支援を行い地域ボランティアの協力を得て小学生の育成を図る。

- ① 6 月 19 日(土) 9 時～ 魚つかみ観察 名前調べ 15,000 円
- ② 6 月 20 日(土) 19 時～ ホタル観賞&環境学習 8,000 円
- ③ 7 月 24 日(土) 9 時～ 夏休みわくわく教室 宿題を済ませよう
- ④ 7 月 24 日(土) 9 時～ 夏休みわくわく教室 宿題を済ませよう
- ⑤ 7 月 31 日(土) 9 時～ 夏休みわくわく教室 宿題を済ませよう
- ⑥ 7 月 31 日(土) 9 時～ 夏休みわくわく教室 宿題を済ませよう
- ⑦ 8 月 7 日(土) 9 時～ 夏休み 絵画教室
- ⑧ 8 月 7 日(土) 9 時～ 夏休み 絵画教室
- ⑨ 8 月 21 日(土) 9 時～ 歴史ワークショップ&子ども食堂
- ⑩ 8 月 28 日(土) 9 時～ ポンポン蒸気船

⑪ 12月18日(土)9時～ 門松作り&子ども食堂	35,000円
⑫ 12月25日(土)13時～ 年末書き納大会	9,000円
⑬ 12月25日(土)9時～ 年末書き納大会	
⑭ 2月19日(土)9時～ 竹馬&子ども食堂	25,000円
⑮ 参加児童年間1～10回傷害保険	28,000円
予算合計	120,000円

第5号議案9 令和3年度 指定管理事業予算 川上会長(別紙総会資料参照 29P)

合計 17,375,833円 比較増減 -4,535,891円

- 令和3年度では、前年度に比べて指定管理料は増えているが、繰越金は、まち協会計に繰り出すため、0円となり、全体として収入減となっている。

第6号議案1 令和3年度 菩提寺まちづくり協議会予算 浅井新会長(別紙総会資料参照 30P～33P)

収入の部

令和3年度予算 7,746,871円 比較増減 -2,527,203円

大幅減の要因は、指定管理会計からの繰入金に5月まで確定しないため、0円で計上している。予測として、150万円程度を見込んでいる。

支出の部

- ・今年度の事業費について、まち協カフェや第二層生活支援整備事業支援における事業支出が新たな経費として計上し、地域間親善事業として、まちフェスや上田市交流事業経費を計上している。
- ・拠出金の中で地域支え合い推進員とまち協カフェ担当職員の人件費及び活動費を指定管理会計で管理することによる増加を見込んでいる。
- ・基金では、5月以降の確定申告後に確定するため、0円で計上しています。

代議員からの質疑応答

(質問)

以前、まち協会長が、土曜日事業は教育委員会の仕事であって、まち協の仕事ではないと回答した。

他の委員会では、委員長の活動費は出ているが、土曜日事業のリーダーにも活動費は出ているか？

(回答)

土曜日プロジェクトは、国から降りてきて、行政経由で学校が展開している事業である。まち協は、目的を鑑みて協力するものであるし、まち協の事業の一つと考えている。

各委員会での委員長の活動は、大きな負担を強いているが、土曜日事業は、他の委員会との協業であることから、活動が大きくないと考えているので、活動費は出していません。

土曜日事業のリーダーへの活動費の支出は、必要性を含めて、今後検討します。

(質問)

まち協カフェの収支計画において、売上金額が合計と明細で金額が合わないのはなぜ？

(回答)

単純に計算間違いで、788,400円が正しい。それに伴い、収入合計と収支の金額も200円減となる。

全体の予算案の中では、案ということで、そのままとします。

(質問)

事業計画案の参加区に、7区全てが参加していない場合、不参加の区が不利益を被ることはないか？

(回答)

参加区というのは、その委員会に所属している委員の区であり、委員会は菩提寺全体のことを考えて活動しているので、不参加の区が不利益のなることはないはずです。

(質問)

年に1-2回程度、みんなで菩提寺山に登る等の企画はないのでしょうか？

(回答)

毎年、正月元旦に初日の出を見ようという企画を行っています。

第5号議案・6号議案は挙手にて全員賛成で承認されました。

7. 議長、書記の解任

8. 閉会の辞 これにて令和3年度まちづくり協議会通常総会を終了します。ありがとうございました。

以上

会長承認

浅井長美

議事録作成者

小野雅史

議事録署名人

高浅龍一

議事録署名人

山本義光